

広報

えりも

2011

10月号 №.875



疲れを見せずに漕ぎ続ける参加した小学生

えりもの自然と遊ぶ

豊似湖ザリガニ遊び・悲恋沼カヤック体験

8月20日、北緯42度の会主催による「わらしやんど自然体験」に小学生ら18名が参加し、えりもの自然遊びを楽しみました。

午前には、豊似湖で北海道大学文研課の田中一典教授による、豊似湖に生息するザリガニの種類や、オスとメスの見分け方などを実際にザリガニを捕まえて説明がされました。

午後からは、^{さんさん}燦々と降り注ぐ太陽に照らされながら、悲恋沼でカヤック体験を満喫しました。

工事は二年がかりで

歌別さけ・ますふ化場で安全祈願祭

九月七日、日高管内さけ・ます増殖事業協会（坂本好則会長）が運営し、改築工事が進められている歌別さけ・ますふ化場で、安全祈願祭が行われました。



関係者約30人が集まった安全祈願祭

同ふ化場は、昭和五十年に道立水産ふ化場えりも支場として開設され、平成十六年に管内各町と漁協、定置網業者で構成する同協会に業務が移管されました。老朽化が激しいことから改築を計画し、当初一年で

終える予定でしたが、東日本大震災の影響で機材の確保が困難となり、二年がかりで工事を行うことになりました。今年は約二億五千八百万円かけて、飼育池や資材庫などを建設します。

この日、集まった関係者約三十人を前に坂本会長は「浜の活性化はもちろん、漁業の活性化にもつながる。みなさんの協力で事業を運営していきたい」と述べていました。



災害時に一役

日本赤十字社が車両などを配置

日本赤十字社北海道支部が募集していた災害救援車の配置先が決定し、九月二十一日に札幌市で引渡式が行われました。

同社の車両配置事業は、災害に対しての素早く的確な救護



配置された車両

活動と、赤十字事業を推し進めていくことを目的に実施され、今年には道内で十五市町村に配置されることが決定しています。

このほか、当町には災害用テントと炊き出し用釜かまがそれぞれ一つずつ配置されることになり、災害時には、その活用が図られることとなります。

年額 500円で3万円から80万円の見舞金
1日以上の通院日数より支給されます

交通災害共済

日高管内に住民登録している方はどなたでも加入できます。また、途中で管外に転出した場合などでも見舞金は支給されます。

自転車による事故も対象になりますので、もしものときに備え、交通災害共済に加入しましょう。

●お問い合わせ・申し込み先/役場町民生活課 ☎2-4621

地上
デジタル
テレビ

デジタル放送用
周波数再編事業

10月31日から
TVHの周波数が変わります

▶▶▶▶テレビの再設定が必要です

えりもテレビ中継局と
類似テレビ中継局が対象

先月号の広報で、十月三十一日の放送開始から、テレビ北海道(TVH)の番組が視聴できなくなる可能性があることをお伝えしました。

対象となるのは、えりもテレビ中継局や類似テレビ中継局から受信している世帯で、庶野テレビ中継局、沢町テレビ中継局、共聴組合のアンテナからの受信世帯は影響ありません。

ご自分で設定できない人は

再び視聴できるようにするためには、テレビなど地デジ受信機の「チャンネル

チャンネル再設定の
お問い合わせやお申し込みは

チャンネル変更コールセンター

☎0120-922-303

受付時間 平日 9:00~21:00

土日祝 9:00~21:00

※IP電話などで上記番号につながらない場合は、03-4321-0770まで



国内主要メーカーのテレビ設定方法を
今月号の広報に折り込んでいます。



えりもテレビ中継局
からの受信世帯が主
な対象

再設定」が必要になります。

再設定には、リモコン操作が必要ですが、テレビによってその操作方法もさまざま、戸惑うことも多いかと思われる。

そこで、総務省テレビ受信者支援センター(デジサポ)では、再設定を希望するご家庭に訪問し、設定作業を行うこととしました。申し込みには「チャンネル変更コールセンター」へ連絡する必要があります。郵便番号、住所、世帯主の氏名、電話番号をお伝えください。

録画予約機の確認を

デジタルテレビは、テレビを見ている時に特別な信号を取り込み、テレビが最新の状態になるように調整する機能があります。変更前日にはリモコンで画面を消すようにし、電源コンセントを抜かないようにしてください。

また、再設定を行ったあとは、念のため録画機の番組予約状況をご確認ください。

私のひとこと

かぜのまち

えりも町長 岩本溥叙

地域の絆

地域社会のつながりが薄れているといわれています。町では協働のまちづくりを進めるうえで、地域のつながりを強め、コミュニティの再生を図ろうと、いろいろな取り組みを展開しています。九月十九日の敬老の日を過ぎて思うことは、その昔、隣同士、地域のつながりや絆きずなの構築にはお年よりが中心だったような気がします。今あらためて振り返ってみると、お年よりは人生の二本であり、その道しるべを示唆していただいた、だから中心だったと思っています。

現代はパソコンや携帯電話等々に代表されるように、文明の力による世の中ですが、高齢者の経験等は文明の力とあわせて必要と思っています。



定例議会

九月定例町議会が九月十五日、十六日の二日間開催され、町長からの一般行政報告と教育長からの教育行政報告、一般質問、条例の改正、各会計予算の補正、平成二十二年度会計決算の認定など、提出された議案をすべて原案どおり可決して閉会しました。

今月は、一般行政報告と教育行政報告を掲載します。

一般行政報告

●えりもの灯台まつり

八月十四日から十六日までの三日間にわたり、「第三十八回えりも灯台まつり」を開催しました。



夜空に咲く1,500発の花火

十四日夜にえりも漁業協同組合主催で、演歌歌手・鳥羽一郎さんの「漁船海難遺児チャリテイ漁港コンサート」が行われ、会場を埋めた約七千人の観客が海や漁船を歌った曲に聞き入っていました。また、会場内では、漁協職員が海難遺児救済募金活動を行い、多くの方々に御協力いただきました。

また、防災に関する知識を身に付けることを目的に、七月二十日、えりも中学生とえりも高校生の生徒を対象に「防災教育講演会」をえりも中学校体育館で開催し、地震や津波が発生するメカニズムの解説などに、生徒たちからは切迫感のある質問が出されていました。

●高度情報網の整備

町民のみなさんからご要望をいただき、整備を進めていましたNTT東日本の光ブロードバンドサービス「フレッツ光」の提供が、八月十九日に開始されました。

さらに、防災意識の高揚の一助を担っていたら、本町老人クラブ親友会会員の参加による「標高の印表示」を実施しました。北大スタッフのサポートを受けて、えりも港岸壁から標高測定をしたもので、測定の結果、役場庁舎地下入口は標高約十二・五メートル、役場庁舎玄関前は同約十四・六メートル、町立診療所玄関前は同約十六・一メートルと計測されました。

●相互協力事業の実施

三月十一日の東北地方太平洋沖地震を振り返りながら、近未来に発生

●交通安全運動

町内の状況は八月末現在で事故発生件数は四件、負傷者数は五名となっています。「交通事故死ゼロの日」

●予防接種の公費助成事業の再開

小児肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンの助成事業は、接種後に死亡する例が複数報告され、一時接種を中断していましたが、厚生労働省の専門家会議において「明確な因果関係は認められない」との判断を受け、六月から接種を再開しています。

また、本年二月に開始した子宮頸がん予防接種の助成事業は、ワクチンの供給量が十分ではなかったため、一部接種を制限していました。七月下旬からすべての希望者について接種を行っています。



「交通事故防止」などと書かれたのぼり旗で、交通安全を呼びかけました。

は、八月末現在で千七百八十七日であり、来年三月三十一日の二千日を目標に現在継続中です。

教育行政報告

●青少年の健全育成

日高振興局主催による「少年の主張日高地区大会」が七月二日に浦河町で開催され、当町からはえりも中学校三年の阿部美幸さんが、「家族」と題して発表してきました。

夏休み期間を活用して、町青少年健全育成会主催による「恐竜をさがせ」、「巡視船もとら親子体験航海」が関係者のご協力により開催され、参加者は有意義な学習を体験してきました。

さらに、地区の青少年育成会による「夏休みラジオ体操会」、「親子盆踊り会」などの行事が夏休み期間における青少年の健全育成のため開催され、数多くの子どもたちが参加しました。

道教育委員会主催の青少年体験活動推進事業「ジュニアリーダーコース」が、足寄自然の家で八月十日から開催され、えりも中学校二年の石井秀明君と野阪健太君が参加し、リーダーとしての意識の向上と、参加者相互の交流を深めました。

灯台まつりの開催に併せて八月十四日、十五日に町青少年健全育成会

主催による会場巡回パトロールを実施しました。

●中高一貫教育の取り組み

中高一貫教育は、導入以来八年目を迎えています。この間、六年間のキャリア教育を中心に成果を上げており、高校では二年続けて卒業生の進路決定率一〇〇割を達成しています。

●検定料の補助

本年度から、英語、数学、漢字の三検定の受検料半額補助を実施しています。第一回英語、漢字検定の受検者は八十七名で、昨年度と比べ二十八名増となっています。

●各種大会及びコンクール出場

えりも中学校の生徒が北海道中学校体育大会、日胆地区吹奏楽コンクールに出場し、善戦しました。

●町文化協会設立四十周年記念

今年で設立四十周年を迎える町文化協会の記念事業「温泉教授 松田忠徳文化講演会」が六月二十一日、福祉センターで開催し、温泉の科学や温泉医学、湯治の効用などをわかりやすく語り、来場者から多くの質問が寄せられていました。

また、六月二十五日には、「東海大四高校吹奏楽部演奏会」がえりも中学校体育館で開催され、えりも中学校吹奏楽部やえりも町民吹奏楽団との合同演奏も行われるなど、約四百名以上の来場者が迫力ある演奏を鑑賞しました。

さらに、「札幌ウインドアンサンブル」によるコンサートが、七月三日、福祉センターで開催され、来場者



「札幌ウインドアンサンブル」の演奏を披露した「ウインドアンサンブル」の迫力ある演奏

は熱意のあるすばらしい音色を楽しみました。

●北海道巡回小劇場公演

九月七日に、芸術文化鑑賞事業として、小学生を対象に音楽舎ベスト・サポートによる「ストリングラフィ・アンサンブル」公演が行われ、

普段、鑑賞機会の少ない音楽コンサートに触れ、多くの驚きや感動を体験しながら楽しい時間を過ごしました。

●郷土資料館の事業

町指定文化財「猿留山道」をより安全に歩行していたくため、山道沿いに道案内標識を設置しました。

自然体験事業である「わらしやんど・えりもまるごと自然体験」を支援し、庶野山中の自然の中で二泊三日のエコ・キャンプ、豊似湖でのザリガニ調査とカヤック体験など、町内の資源を活用した貴重な体験を通して、参加者の郷土愛を育むことができました。

春の体験陶芸教室では、午前と夜間を開催し、町内外からの参加者に創作活動を通じた生涯学習の機会を提供しました。

●初心者水泳教室の開催

町民の健康・体力づくりと、水泳の普及を図ることを目的に、小学生を対象とした初心者水泳教室を開催しました。

水泳教室には八十一名が参加し、初級・中級・上級に分かれ、水なれや基本的な泳法の技術などを習得し、最終日には検定を行いました。

(3) その他の手当

手当名	内容・支給単価	支給実績	支給職員1人 当たり年平均 支給年額
扶養手当	配偶者 13,000円 扶養親族 2人目から1人6,500円 ※15歳から22歳までは、 5,000円加算	12,827千円	230,719円
住居手当	借家 家賃に応じ27,000円を 限度に支給 自家 所有後5年間2,500円	1,322千円	165,312円
通勤手当	通勤距離が2 km 以上の職員に 支給 ・自家用車使用の場合 通勤距離に応じて2,000円 ～24,500円 ・交通機関を利用する場合 運賃額55,000円を限度に支 給	2,004千円	67,494円
管理職手当	課長相当職(6級) 33,280円 課長相当職(5級) 31,760円 課長補佐相当職(5級) 25,360円 課長補佐相当職(4級) 23,680円 看護師長 28,640円	6,193千円	276,478円
寒冷地手当	扶養人数に応じて、11月から 翌年3月まで支給 ・世帯主で扶養親族がいる場 合 月額 22,540円 ・世帯主で扶養親族なし 月額 12,860円 ・非世帯主 月額 8,600円	10,413千円	84,457円

4 部門別職員数の状況

部 門	職 員 数		対前年増減数
	平成23年度	平成22年度	
一般行政	83人	86人	▲3人
教 育	39人	39人	0人
公営企業等	23人	23人	0人

5 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

始業・就業時間	8時45分から17時30分まで
休憩時間	12時から13時まで

(2) 休暇

種 類	年次有給休暇、病欠休暇、特別休暇
有給休暇 付与日数	年間20日 繰越可能(限度40日) 平成22年平均使用日数 9.5日

(3) 育児休業及び介護休暇の取得状況

区 分	取得人数
育児休業	6人
育児部分休業	0人
介護休暇	0人

6 職員の分限及び懲戒処分

区 分	
分限処分	休職 6人
懲戒処分	0人

7 職員の研修

研修種別	参加人数
5種	10人



8 特別職の報酬

区 分	給 料 月 額 等	
	給 料	類似団体における最高/最低額
報 酬	町 長 710,000円	820,000円/364,500円
	副町長 600,000円	673,000円/365,000円
	教育長 570,000円	-円/ -円
期 末 手 当	議 長 250,000円	364,000円/220,000円
	副議長 200,000円	285,000円/168,100円
	議 員 190,000円	263,000円/135,800円
退 職 手 当	町 長 (算定方式) (1期の手当額) (支給時期)	
	副町長 在職任期毎 14,557,840円	在職任期毎
	教育長 在職任期毎 7,761,600円	在職任期毎
	在職任期毎 6,470,640円	在職任期毎

※退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込み額

秋の全道火災予防運動

10月15日から31日までの17日間、「消したはず 決めつけないで もう一度」を標語に、秋の全道火災予防運動が全道各地で一斉に実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、町民みなさんの防火意識の普及を

図り、火災を未然に防止し焼死事故や財産損失を防ぐことを目的に実施されます。

消防えりも支署では、火災予防啓蒙の一環として、この期間中、毎日午後12時5分に全地区一斉に防災無線のサイレンを吹鳴します。

消防えりも支署 ☎ 2-2038



こども議会

子どもたちが一日議員となって、町への要望や意見を一般質問の形で質問します。傍聴もできますので、ぜひご来場ください。

日時 11月14日（月）
午後3時～午後5時
会場 役場庁舎 議会



昨年の子ども議会の様子

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 **705円**
効力発生效年月日 平成**23年10月6日**

○最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金は算入されません。

○最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

厚生労働省北海道労働局 労働基準監督署

えりも町の給与・定員管理

「えりも町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、町職員の給与や定員管理などを公表いたします。

1 人件費

(1) 人件費の状況

人口	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	21年度の 人件費率
人	千円	千円	千円	%	%
5,419	5,150,582	27,688	1,023,596	19.9	19.9

(2) 給与費の状況

職員数	給 与 費				一人当たり 給与費
	給 料	職員手当	期 末・ 勤 勉 手 当	計	
人	千円	千円	千円	千円	千円
122	433,439	66,813	154,778	655,030	5,369

※職員手当には退職手当を含まない。
※職員数は平成23年4月1日現在の人数

2 職員の給与

(1) 平均給与月額状況

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	39.7歳	301,200円
技能労務職	45.0歳	329,700円

(2) 初任給の状況

区 分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円
技能労務職	高校卒	140,100円

(3) 経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区 分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	281,900円	310,700円	362,000円
	230,300円	279,100円	306,200円
技能労務職	-	-	314,800円

3 職員の手当

(1) 期末・勤勉手当

1人当たり平均支給額	1,361千円
支給割合	期末手当 2.60月分 勤勉手当1.35月分
加算措置の状況	役職加算 5～15%

※役職加算は平成25年3月31日まで8割を運用している。

(2) 時間外勤務手当

支給実績	20,670千円
職員1人当たり平均支給年額	203千円

一日合同行政相談所を 開設します

10月17日（月）から23日（日）までの「行政相談週間」に合わせ、次の日程で「一日合同行政相談所」を開設します。

国の行政機関や特殊法人などに対する苦情や要望などを、行政相談委員が公平な第三者的立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。

なお、合同で人権擁護委員による相談も行いますので、お気軽にご相談ください。震災の被災者、避難者の方々のご相談もお受けします。相談は無料で、秘密は守られます。

-
- 日 時 10月19日(水) 9時30分～12時
 - 場 所 福祉センター
 - 相談員 行政相談委員、人権擁護委員
 - 問い合わせ先 総務課庶務係 (☎2-2111) まで
-

全国地域安全運動と

安全・安心なまちづくりの日

～ みんなで築こう 安全で安心な大地 ～

警察、防犯協会、自治体などは、地域のみならずと連携して、犯罪や事故などの被害を未然に防ぎ、安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、「全国地域安全運動」を行います。

浦河警察署からの お知らせ

十月十一日から二十日までの期間中、さまざまな活動が行われ、特に十一日は「安全・安心なまちづくりの日」として、その前後に各地で安全で安心な地域づくりに向けた行事が予定されています。

◇◇主な活動◇◇

- 子どもと女性を犯罪被害から守る
- 住宅を対象とする侵入犯罪などを未然に防止する
- 振り込め詐欺被害防止

あっ！しっかり焼いた？ お肉は生で食べないで！

〇157や〇111などによる食中毒に注意！

- 生食用として提供された肉でも、子ども、お年寄り、抵抗力の弱い方は、生で肉を食べないようにしましょう。
- 焼肉では専用のトングなどを利用し、生肉と他の食材との共用を避けましょう。
- 新鮮だからといって安全ではありません。中までしっかりと加熱しましょう。

食中毒予防の原則は食中毒菌を
「つけない」「増やさない」「やっつける」

東日本大震災義援金

来年3月末まで延長に

北海道共同募金会えりも町共同募金委員会（大高耕二会長）は、当初九月三十日までとじていました東日本大震災の義援金募集期間を、来年三月末までに延長します。

義援金寄付は、三月十六日から募集開始から八月末までに町民や事業所、各団体から百七十三万四千二百円が寄せられています。町民のみなさまには、今後ともよろしくご協力をお願い申し上げます。

えりも建設協会が八月に行った道路清掃活動のボランティアに対し、町は八月二十六日に感謝状を贈りました。

この日は菊地竹勇会長と坂田成哉事務局長が役場を訪れました。菊地会長は感謝状を受け取り、「会員の努力が認められて非常に嬉しい。今後もこれを励みに頑張りたい」と話していました。

建設協会に感謝状 道路清掃活動のボランティア



感謝状を受け取る菊地会長



苦勞して登ったルチシ山の頂上でニッコリ

襟裳岬も一望

わらしやんと自然体験

郷土資料館北緯四十二度の会主催による「わらしやんと自然体験・ルチシ山登山」が九月十日に行われました。

小学生十三人が参加し、急勾配の山道を約二時間半かけて登りました。薄いもやがかかっていたものの、襟裳岬をはじめとする下界の景色に、参加者は満足げな表情でした。

多彩な調べで魅了

北海道巡回小劇場小学校公演

九月七日、町民体育館で町内の小学生百十五名を対象に「ストリンググラフィック・アンサンブルコンサート」が行われました。

緩みなく張られた絹糸を擦ること、紙コップがスピーカーの役割をし、弦楽器や動物の鳴き声なども再現できる楽器で、「大きな古時計」など十四曲披露し、大きな歓声と拍手を受けました。



様々な音を再現する四人の奏者



ひと言が添えられた旗を持つ二人

全道一周を目指して

札幌と函館の女性二人が来庁

徒歩による全道一周を目指している稲垣ユキさん（札幌市）と鎌田悦子さん（函館市）が九月九日、役場庁舎を訪れ、岩本町長と面談しました。

二人が持っている北海道地図が描かれた旗には、その町の町長や宿泊先からの記念のひと言が添えられていて、岩本町長も早速記入していました。

大腸がん 増えています

大腸がんは、30年間で約**6倍**近く増え、がんの中では**2番目**に多くなっています。

女性の、がんによる死亡原因の**第1位**です。

大腸がん検診は、便に混じった大腸からの出血を調べる「**便潜血検査**」を行っています。

検査前の食事制限もなく、簡単で安価な検査です。**自宅で**指定の容器に便を採り、**検査機関に提出**します。**町の大腸がん検診**では、約1か月後に**結果を通知**しています。

自宅で簡単に
大腸がん検診

早期の大腸がんなら90%以上が完治します。検診を定期的に受けましょう。

《大腸がんの発見が遅れる主な理由》

- ✦ 出血があっても痔だと思ってしまう
- ✦ 「出血もないし」自覚症状がないからと過信 → 微量な出血は目では確認できない
- ✦ せっかく検診を受けても、精密（陽性）結果を放置

大腸がん検診無料クーポン券をお持ちの方は、
この機会にぜひご利用ください。
がん検診の日程等については、今月広報の折込チラシで！

こんにちは
保健師です

10月の保健メモ

(連絡先 役場保健福祉課 保健予防係 ☎2-4630)

行 事	実施日	時 間	会 場
麻しん風しん混合予防接種	4日(火)、18日(火)	15:30~16:00	町立診療所 (要予約)
乳幼児健診	11日(火)	8:50~11:00	保健センター (個別通知)
日赤巡回診療	12日(水)、26日(水)	13:30~14:30	保健センター (要予約)
女性検診(子宮がん、乳がん、骨粗しょう症)	15日(土)	7:30~14:00	保健センター (要予約)
三種混合予防接種	18日(火)	13:30~13:50	保健センター
B C G 予防接種		13:50~14:00	保健センター
ポリオ予防接種		14:00~14:20	保健センター (要予約)
ヒブワクチン予防接種		14:20~14:40	保健センター (要予約)
小児用肺炎球菌ワクチン予防接種		14:40~15:00	保健センター (要予約)
マミィ〔母親〕教室	20日(木)、27日(木)	13:30~15:30	保健センター (要予約)
秋の歯科健診	24日(月)	8:45~17:00	保健センター (個別通知)
二種混合予防接種	27日(木)	14:00~16:00	庶野診療所 (要予約)

- 庶野診療所 (☎4-2219)**
三種混合・B C G・麻しん風しん混合・ヒブ・
小児用肺炎球菌の個別予防接種
①実施日……毎週月・木曜日
14:00~16:00 ※要予約

●**ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種を保健センターで希望する場合**
接種日の前週金曜日までに保健予防係まで電話予約が必要です。

- 浦河日赤病院 (☎0146-22-5111)**
麻しん風しん混合予防接種
①小児科外来申し込み……1期(1~2歳)・2期(小学校入学前1年間の小児)・3期(中学1年生の年齢に相当する者)
②医事課申し込み……4期(高校3年生の年齢に相当する者)
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種
医事課にお申し込みください。

- 広尾町かめだクリニック (☎01558-2-4724)**
ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種を受けることができます。希望の方はお問い合わせください。



《おすすめ本》

マスカレード・ホテル

東野 圭吾 著

都内で起きた不可解な連続殺人事件。次の犯行現場は、超一流ホテル・コルテシア東京。

殺人を阻止するため、警視庁の刑事・新田浩介が同ホテルの従業員に扮し、連続殺人事件の謎に挑む。

《一般書》

■ 刑事・雪平夏見

愛娘にさよならを

秦建日子

■ 古事記を読みなおす

三浦佑之

■ ツナグ

辻村深月

■ KAGEROU

齋藤智裕

■ 残念な人の英語勉強法

山崎将志

《児童書》

■ 日本の歴史まんが人物

伝 政治家・武將編

田代 脩・監修

■ みんなであそぼう！やさしいあやとり

野口 廣

■ いのちのしずく

川嶋康男

■ はじめての手話ダンス & ソング1

立教大学手話サークル

■ これは真実か！？日本の歴史の謎100物語8

大賀 豊

防災情報版 ⑫

地域の英知

3

月の大災害から半年が経過しました。えりも町でも多くの建物が被害を受けました。津波の高さも道内ではえりも町で最も高く、五層を超えています。犠牲者がなかったのは、みなさんが高台に避難するなどして的確に行動されたからです。ただ、間一髪で助かった方もいらつしやいました。ヒヤッとした体験を忘れないこと、それを防災に活かすことが、今後は大切になってきます。

船や建築現場など危険を伴う場所では、よく「危険予知」という言葉で注意を呼びかけています。どこに危険が潜んでいるか、いつも意識して行動しようという意味です。地震や津波についても同じです。地震予知は残念ながら実現までまだまだ遠く、私たち研究者

は、少しでも役に立つ情報を提供できるような頑張るしかありません。だからこそ危険予知。みなさんはぜひ、みなさんにとつて地震や津波がどう危険なのか、いろいろな場面で考えてみてください。自然災害の大きさは、自然現象の大きさと、その自然現象に対する被害の受けやすさ（ぜい弱性）によって決まります。大事なのはぜい弱性が地域により、家庭により、また個人によつて違うこと、また、ぜい弱性は下げることができる場合があることです。例えば津波に対して、避難所の場所を知らない人、避難するまでに時間がかかる人は、それだけで他の人より逃げ遅れる確率が高くなります。ペットがいるご家庭は、いざという時にどうやって避難し警報解除を待つか、ご家族でよく話し合ってみてください。逃げやすい環境を作る努力は今

は、少しでも役に立つ情報を提供できるような頑張るしかありません。

世間では、最近よくグローバル化という言葉を目にします。インターネットなど情報網の発達で、地震や津波についても一般的な知識や情報は世界中で共有できるようになりました。このようにグローバル化が叫ばれている一方で、常に見直さなければならぬことがあります。地域ならではの工夫や知恵です。難しい言葉では、これをローカルワイズダムと言います。地域の英知とでも訳されるのでしょうか。えりも町に暮らす皆さんに最も適した防災のあり方を、ぜひ検討してみてください。私たちも協力します。一緒に防災し続けましょう。

西村裕一
北海道大学地震火山研究観測センター
専門は津波と古津波の研究



西村裕一

北海道大学地震火山研究観測センター
専門は津波と古津波の研究

お知らせ



自衛隊ヘリの体験搭乗

航空自衛隊では十月二十三日、大型ヘリコプターによる体験搭乗を行います。

ご希望の方は、役場企画課窓口にてお申し込みになるか、次の住所まで郵便はがきにてご応募ください。希望者が多数の場合、抽選になります。



なお、天候など予

期せぬ事象により中止になることもありますので、あらかじめご了承ください。

●搭乗可能な方

①小学生以上（小学生は保護者同

伴）②車椅子など、搭乗時に介添えを必要としない方

●申し込みに当たっての必要事項

①住所②氏名（ふりがな）③年齢④職業⑤連絡先

●締め切り

十月七日（はがきの場合、当日消印有効）

●はがき送付先・問い合わせ先

〒〇五八―〇三四二
幌泉郡えりも町字えりも岬四〇七
航空自衛隊えりも分屯基地
体験搭乗係 ☎三―一一三六

高校卒業予定者への求人

ハローワークでは、平成二十四年三月新規高等学校卒業予定者の求人受付を六月二十日から開始していますが、申し込みが少なく生徒にとって厳しい状況となっています。

新卒者の採用に慎重さを要する経済情勢ですが、就職を希望する新卒者が一人でも多く地元での就職ができますよう早期の採用計画と求人申し込みをお願いします。

●八月末現在の状況

・就職希望者 百六十四人
・求人 数 六十一人

●お問い合わせ先

ハローワークうらかわ

風の館 入館料が変わります。

風の館の入館料が、これまでより利用しやすい料金となりました。さらに、町内の小学生・中学生・高校生は無料になりましたので、この機会にご家族でどうぞご利用ください。

なお、開館時間も一部変更になりましたので、ご来場の際にはご注意ください。

■入館料比較表

変更前	区分	大人	高校生 小・中学生	幼児
	個人	500円	300円	無料
団体	個人の2割引		無料	
年間パスポート	1,000円	600円	無料	
身体障がい者	無料	無料	無料	

変更後	個人	300円	200円	無料
	団体	個人の2割引		無料
年間パスポート	600円	400円	無料	
身体障がい者	無料	無料	無料	

※町内の小学生、中学生、高校生は無料

■開館時間（変更後）

5月～8月：午前9時～午後6時

9月～11月・3月～4月：午前9時～午後5時

☎〇一四六―二二―三〇三六

無料調停相談

公益財団法人日本調停協会連合会と浦河調停協会が主催して、無料調停相談を行います。

お金を貸したが返してもらえない、土地・建物の賃貸借に対してトラブルが起きている、借金の返済に困っている、交通事故の話し合いがうまくいかない、夫婦間がうまくいかない、離婚や養育費・財産分与などの話し合いがつかない等の問題で

お困りの方は、民事及び家事調停委員が相談を受けます。

秘密は厳守されますので、お気軽にお越しください。

●日時 十月十三日 十時～十五時
●場所 浦河総合文化会館 二階 第三研修室

●連絡先

札幌地方裁判所浦河支部
☎〇一四六―二二―四一六五

労働相談ホットライン

労働条件や解雇などの労働問題で

子育てテレホンサービス

【小学生期】 友だちの好き嫌いのはげしい子ども	10/7~10/13
【中学生期】 じょうずなしかり方	10/14~10/20
【親の学習】 集団生活で社会性を養う	10/21~10/31
【幼児期】 良くないしかり方、いいしかり方	11/1~11/8

☎ 2-3715

自賠責保険の有効期限に注意

自賠責保険・共済は、万一の自動

お困りのときは、「労働相談ホットライン」をご利用ください。
 昼間は仕事で電話ができないという方でも、二十時まで開設していますので、お気軽にご相談ください。
 ●フリーダイヤル
 ○一〇一〇一八一一六一〇五
 ●相談受付
 月～金曜日（祝日を除く）
 九時～二十時

車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保証する制度であり、被害者の保護を目的としています。
 四輪車はもちろんですが、特に車検制度のない二五〇cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は有効期限切れ、かけ忘れにご注意



ください。

●お問い合わせ先

北海道運輸局室蘭運輸支局

☎ 〇一四三―四四―三〇一二

職員住宅の見学会

消防えりも支署の正面右側に建設中のえりも産の木材を使用した町職員住宅の見学会を開きます。
 希望の方は、次の日時に建設場所までお集まりください。
 ●日時 十月二十五日 十時～
 ●問い合わせ先



人を呼ぶ灯もあり螢高く飛び
 灯の点りひとり夕餉の心太
 つつがなき今日の幸せ盆仕度
 怠け癖つきし大暑や海蒼し
 つかの間の刻をおしみて三尺寝
 人見知りする児も愛し濃あじさい

小山内栄峰
 蛭名 渚
 川村 和子
 佐々木蓉子
 佐々木凌子
 鈴木 周子

(えりも吟社)

建設水道課建築管財係

☎ 二―二―一四

●弁護士相談

弁護士相談センターでは、次のとおり相談を受け付けています。相談には予約が必要です。

▼浦河相談所

・十月十七日 十三時～十六時

▼静内相談所

・十月十二・十九・二十四・二十六・三十一日 十一月二・七日

・十三時三十分～十六時三十分

■予約受付

・月～金曜日 十時～十六時

☎ 〇一四六―四二―八三七三

♡ご厚志に感謝します

○熊谷薫さん（東洋）

旭ヶ丘自治会へ 二万円

○赤石英樹さん

旭ヶ丘自治会へ 五千元

○渡部留子さん（東洋）

東洋老人クラブへ 二万円

○水野繁昭さん

西えりも連合自治会へ 五万円

西えりも老人クラブへ 三万円

★社協のボランティアセンターへ

庶野青少年健全育成会 一万円

来年の成人式は1月8日(日)

平成二十四年「成人式」に参加される方の申込を受け付けします。申し込み方法は、次のとおりです。

(個人情報保護の観点から、対象名簿の掲載を控えています。成人式の参加については、申込制となっておりますのでご了承ください。)

■対象者

平成三年四月二日から平成四年四月一日までに生まれた方(えりも町に住所がなくても、該当する方なら出席できます。)

■日時

平成二十四年一月八日(日)

午後十一時～

■会場

福祉センター(大ホール)

■内容

式典・祝賀会(二時間程度)

■参加費

無料

■申込方法

電話かFAX(様式自由)

■申込期間

十一月一日(火)～十二月二日(金)

※土日祝日を除く

■受付時間

九時～十七時(FAXは除く)

■申込先

教育委員会生涯学習課
社会教育係(福祉センター内)

お問い合わせ先

電話 二二二五二六
FAX 二二二五二四



平成23年の成人式

人のうごき

(平成23年8月31日現在)

近浦	179人	68世帯
笛舞	296人	119世帯
大和	1,066人	450世帯
本町	918人	407世帯
新浜	677人	299世帯
歌別	376人	144世帯
東洋	410人	137世帯
えりも岬	564人	211世帯
庶野	727人	272世帯
目黒	174人	76世帯
合計	5,387人	2,183世帯
(男 2,685人 女 2,702人)		
転入	27人	転出 7人
出生	5人	死亡 8人

税の納期

- ◆国民健康保険税 第4期
(納期限 平成23年10月31日)
- ◆固定資産税 第3期
(納期限 平成23年10月31日)



ロータリークラブ杯少年野球大会 (8/28)

10月の行事

30日	24日	23日	20日	17日	14日	13日	10日	9日	8日
文化祭芸能発表会(福祉センター/午後)	無料法律相談(保健センター/13時～16時)	町民マラソン大会(スポーツ公園及び周辺道路/9時～17時)	町民パークゴルフ大会(百人浜パークゴルフ場/9時～12時)	町民ミニバレー大会(町民体育館/19時～21時/18日)	幼な子の集い(福祉センター/10時～11時)	運動免許証更新講習(福祉センター/優良13時～13時30分・一般14時～15時)	町民マラソン大会(スポーツ公園及び周辺道路/9時～17時)	おがわゆきや・ささやかなスケッチ展(風の館/9時～17時)	体育協会40周年記念伝大会(スポーツ公園及び周辺道路/9時30分～13時)

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-2111

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成23年10月4日